

令和 2 年度 第 6 回理事会議事録

開催日：令和 2 年 12 月 12 日（土）

時間：10：00～12：05

場所：Zoom による Web 会議

出席：真田、松田、佐藤、綿貫、池本、澁谷、狩野、住ノ江、安部、藤原、矢野、
井関、藤田、森、菊口、千田、南、湊、中町参与、東塚監事、笠舞監事

欠席者：大崎、竹川

理事 18 名の出席により会議は有効裡に開催された（現在の理事数 20 名）。

なお、開催前に出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることを確認している。

議事録署名人の選出：真田浩一、東塚監事、笠舞監事を選出した。

議事録作成：湊

I. 会長報告（報告者：真田会長）

【報告事項】

1. 日臨技近畿支部関連

なし

2. 兵臨技関連

1) 11 月 27 日（金）公益法人検査 出席（真田、松田、佐藤、南）

2) 12 月 3 日（木）第 6 回学術部会 出席

3) 12 月 5 日（土）検査セミナー 出席（真田、住ノ江、小松、渡邊）

4) 12 月 12 日（土）糖尿病療養指導士兵庫県連合会 Web 理事会 出席予定

5) 12 月 20 日（日）兵庫県プライマリ・ケア協議会令和 2 年度総会出席予定

【審議事項】

- 12 月 12 日の検査セミナーにて、講師の佐藤先生に渡す交通費を準備していなかったため、急遽謝礼分の QUO カード（1 万円）を会長判断で交通費の代替品として渡した。

→承認

II. 日臨技報告（報告者：綿貫副会長）

【報告事項】

- 日臨技よりタスク・シフティング等医療勤務環境改善推進事業の案内が配信された。タスク・シフト/シェアについて、今週決定された。43 項目提出、内現在の資格で可能な 24 項目業務以外で 8 項目についての指定講習会を開催予定、全検査技師に受講するように要請される予定。開催はコロナのため県単

位、Web と e ラーニングと実習を予定。(詳細は後日発表)

2. 臨地実習指導者講習会について、10 月頃から開催予定、県の代表者が受講し、県内に普及するが、コロナのため、Web 開催予定。
3. 第 70 回日本医学検査学会、福岡開催の件、3 会場から 2 会場、演題数 700 から 500 へ規模縮小で現地開催予定。

【審議事項】

なし

III. 業務執行報告

(報告者：綿貫副会長、松田副会長、佐藤副会長、南事務局長)

業務執行理事による業務執行状況報告を行った。竹川経理部長は職務のため急遽欠席。

IV. 部局報告と審議

<事務局> (報告者：南事務局長)

【報告事項】

1. 兵庫県保険医協会より、第 97 回兵庫県保険医協会評議員会決議について
2. 日本衛生検査所協会近畿支部より近畿支部臨床検査大会の開催休止の案内及び手帳の配布について
3. 日臨技より、10 月締め分の会費および日臨技推進事業研修会の送金について
4. 事務員さんの寸志について
→計算の締め切りが 12/10 のため、真田会長の判断で例年どおり処理済み
5. 兵庫県健康福祉部健康局医務課より、令和 3 年度「兵庫県功労者表彰」に係る候補者の推薦について
→金 基潤氏を推薦
6. 黒住医学研究振興財団より来年度の第 40 回福見秀雄賞と第 56 回小島三郎記念技術賞の推薦依頼について
7. 神戸市健康局保健所医務薬務課より令和 2 年度第 1 回神戸市衛生検査所精度管理専門委員会の開催について

【審議事項】

1. 兵庫県企画県民部管理局文書課による公益法人検査について (11/27 実施済)
 - 1) 資料作成費について
資料作成費が支払われているが、謝礼としてではなく資料作成費として支払う場合は、実費で支払われるべきとの指摘があった。支払うのであれば、規程等の変更が必要となる。指摘事項をベースに定款および規程の見直しを含めて整合性をとれるよう、主要役員で方向性を決定したのち、理事会

で承認を得る。

→継続審議

2) 業務執行報告に関して

- ・業務執行報告は3か月に1回以上（年4回以上）行う必要があるが、業務執行理事が欠席している理事会が散見されるため、改善が必要との指摘を受けた。業務執行報告の回数を1年に2回以上となるよう定款を変更する、あるいは業務執行理事全員が年4回以上出席出来るように開催日程を調整する必要がある。

→継続審議

- ・常務執行理事5名は理事会で業務執行報告を行い（副会長に関しては各担当部局の報告事項を確認した旨）、議事録に記録として残す。（真田会長）

→公益法人検査の結果の詳細な内容に関しては継続審議とする。

<総務部>（報告者：池本総務部長）

【報告事項】

1. 会員数（月末集計）

	会員数	会員数内訳			年会費入金内訳		
		継続	新規	兵臨技のみ	入金済 (うち送金待)	免除	未入金
令和元年度	2296						
R2年9月	2345	2195	150	177	2291 (1)	25	29
R2年10月	2346	2190	156	177	2293 (2)	25	28
R2年11月	2350	2190	160	176	2298 (2)	25	27

	施設数			会員数		
	R2年9月	R2年10月	R2年11月	R2年9月	R2年10月	R2年11月
神戸地区	129	128	127	915	914	915 ↑
阪神地区	64	65	66	487	489	491 ↑
丹担地区	14	14	14	98	98	98
東播地区	50	50	50	438	438	438
西播地区	46	46	46	391	391	391
その他				16	16	17 ↑
合計	303	303	303	2345	2346	2350 ↑

2. HPの賛助会員一覧情報の見直しについて進捗状況

アンケート回収状況は6割、現時点で全ての賛助会員よりHPリンク希望あり。

【審議事項】

1. 入会、退会
 - 1) 賛助会員入会：なし
 - 2) 賛助会員退会：なし
 - 3) 会員入会：9月6名、7月末日会員1名・8月末日会員2名含む、10月5名、11月4名
 - 4) 会員退会：9月3名、10月7名、11月1名→上記承認

<経理部>（報告者：真田会長）

【報告事項】

1. 予算管理月報について 11月末日
→一部修正あり：経常費用の什器備品費に精度管理試料代が含まれている。
正しい計上先は消耗品費とする。
2. G表について 11月末日
3. 広告状況について 11月末日
4. 令和3年度事業計画案、事業予算案作成について
12月14日に関連ファイルを送付予定。提出期限は、1月4日とする。

【審議事項】

なし

<渉外部>（報告者：安部渉外部長）

【報告事項】

1. 医療職団体 メディカルスタッフセミナー開催
 - 1) 10月30日にWebにて開催 (<https://kbic.fbri-kobe.org/ippankoukai/>)
 - 2) YouTube上の視聴回数は70回(11/11時点)
 - 3) 神戸医療産業都市推進機構の前原氏より報告(12/10)
 - ① 当会事務局宛に「KBIC2021卓上カレンダー」を送付
 - ② 10/31【一般公開特設ページと、理研一般公開特設ページ(理研コンテンツのみ)】を調整した結果、検査技師コンテンツ閲覧数は33回
 - ③ 全体の6割が兵庫県から、そのほか、大阪や京都、東京、埼玉、神奈川、福岡、愛知など全国からの訪問。また海外からも15件程
 - ④ そのほか神戸医療産業都市推進機構からの報告
2. 3月に日臨技で災害対策の整備について研修開催予定(2日間)
→延期の方向で調整中。

【審議事項】

1. コロナウイルス禍、会員施設状況把握アンケートについて
 - 1) 会員施設検査室責任者アンケート、会員個人向けアンケート、案内文をそれぞれ作成
 - 2) 11月末集計と3月末集計の同一内容で2度実施
→年明け1～2月に1度の実施に変更予定
 - 3) アンケート方法は google ストレージを使用
 - 4) 内容について、コロナ禍での臨床検査技師に置かれた状況を拾い上げられているか？アンケートの実施により間接的にでも臨床検査技師に国会議員が必要といった意識が広まるか？を検討する。
→アンケート調査を実施する方向で承認
案内文を修正、期間等を追記して、メールおよび施設の定期発送により案内を行う。

<組織部>（報告者：菊口理事、井関理事）

【報告事項】

なし

【審議事項】

1. 令和2年度 第2回西播地区 地区会議
令和2年12月23日（水）18:30～（Zoom）
事業計画書（資料07-01）
→承認
2. 第15回 丹但地区学術組織合同研修会
令和3年2月27日（土）13:30～15:40 朝来医療センター（Zoom）
事業計画書（資料07-03）
 - ・現在の状況を鑑みると、集会形式で行うことは難しい。Wi-Fi環境が整っておらず、集会のみでしか参加できない個人に対しては、各施設で視聴するよう案内を変更する。参加者の把握は Zoom のチャット機能等を利用して行う。
Webで行う際の参加費は無料とする。
→上記内容で承認

<広報部>（報告者：住ノ江広報部長）

【報告事項】

1. ホームページ（HP）への新規および更新掲載
 - 1) 行事予定表の承認メールバク対応
 - 2) 求人掲載の掲載日修正

- 3) 新着情報の修正
2. 広報会議
開催なし
3. HP 作業時間
住ノ江：3 時間
新田：5 時間
渡邊：3 時間
4. 検査セミナー取材
報告・感想文
5. HYOGO ジャーナル執筆依頼
期日（令和 3 年 1 月 15 日）までに提出

【審議事項】

1. 来年度以降の広報誌について
再見積もりでは、これ以上の減額は困難であるが、代替え案としてカラーの見積もりを提出いただいた。
 - 1) グレー印刷（従来）、カラー印刷での合併号の選択
→カラー印刷で 8p から 6p にページ数を減らし、現状の金額を維持する
（行事予定表は希望者のみに配布する）
 - 2) カラー印刷にする場合の広告料の見直しを行うか
→広報部と事務局とで検討する

< 学術部 >（報告者：藤原学術部長）

【報告事項】

1. 第 6 回 学術部会（Web 形式）開催

【審議事項】

1. 精度管理報告会の開催について
2 月 28 日（日曜日）※他の日程は難しく、2 日間に分けての開催も厳しい
 - ・従来の研究班ごとに報告会が開催されていたが、今回は全体の報告会として、各研究班の誤答が多かったところや問題点等、ポイントを絞って報告を行うことが望ましい。（真田会長）
 - ・各研究班 20～30 分の議論では時間が足りないことが懸念されるため、必要な研究班は通常の研修会でその内容を盛り込むことが望ましい。（中町参与）
 - ・参加証明書が必要な方は JAMTIS から各自印刷するよう案内する。→開催に関して承認

2. 資料作成費について
監査で受けた指摘内容については具体的に方向性を決めてから理事会で審議する。
3. 遺伝子検査実技研修会（第3回開催）について
兵庫県から補助金をいただけることになったが、第3回目を開催するのかわか。参加者について、現時点では新規希望問い合わせはなし。
→補助金申請の期限等もなく、現時点では希望者もいないため、今後会員からの要望があった場合は開催を検討し、補助金等の協力を真田会長より兵庫県に依頼する。

<精度管理事業部>（報告者：狩野精度管理事業部長）

【報告事項】

1. 令和2年度（第40回）兵臨技精度管理調査について
 - 1) 精度管理費用の納金状況（令和2年10月31日期限）
現在：参加138施設うち5施設未納、メールにて複数回催促に加え、電話にて催促も実施した。
 - 2) 正答速報の開示
兵臨技ホームページに正答速報掲載した。（令和2年11月20日、25日）
参加施設には正答掲載の通知メールを送付した。
 - 3) C評価施設への通知開始
現在：病理が2施設に送付した。
2. 令和2年度精度保証施設認証申請のご案内
受付期間：令和2年12月1日（火）～令和3年1月29日（金）
兵臨技のホームページに掲載するとともに、兵庫県の施設に一斉メール送信した。
3. 令和2年度の精度管理調査検討会
期日：令和3年3月13日（土）15：00～17：00
会場：兵庫県医師会館 6階会議室
・開催形式については、新型コロナウイルスの状況を踏まえて、検討中。
医師会との打合せ日程：12月17日（木）15：00～、医師会会館の予定

【審議事項】

なし

<公益事業部>（報告者：澁谷公益事業部長）

【報告事項】

なし

【審議事項】




なし

●次回理事会

第7回理事会（Web開催） 令和3年1月9日（土）10：00～

第8回理事会（Web開催：状況に応じて集会と併用） 令和3年2月13日
（土）10：00～

この議事録が正確であることを証するため、議長並びに議事録署名人が署名捺印する。

議長	<u>真田 浩一</u>	
議事録署名人	<u>東塚 伸一</u>	
議事録署名人	<u>定彦 和彦</u>	

令和2年度 事業計画(案)

令和2年 11月 30日

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会
会 長 真田 浩一 様

担当役職名:組織部理事(西播地区)

担当者氏名: 菊口 圭介

下記のとおり令和2年度事業計画案を提出いたします。

記

令和2年度 第2回西播地区 地区会議

日 時 令和2年12月23日(水) 18:30～予定
場 所 ZOOMを利用したWEB形式
内 容 西播地区の今後の活動(研修会・研究発表会)について

令和 2 年度 事業計画(案)

令和 2 年 12 月 12 日

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会
会 長 真 田 浩 一 様

担当役職名:組織部理事(丹但地区)
担当者氏名:井関進也

下記のとおり令和 2 年度事業計画案を提出いたします。

記

第 15 回 丹但地区学術組織合同研修会

日 時

令和 3 年 2 月 27 日(土) 13:30～15:40

開催方法

Zoom を使用した Web 開催

内 容

I 部

「インフルエンザ流行期における新型コロナウイルス感染症の現状(仮題)」

II 部

「不整脈を中心に一から心電図を学ぶ(仮題)」